

大学評価基準 (機関別認証評価) (案)

2004年4月13日
大学評価・学位授与機構

1

大学評価基準

- 教育活動を中心

↑

1.1の「基準」で構成

大学全体として

全ての「基準」を満たしている場合

「大学評価基準」を満たしていると判断

2

基準と観点

- 基準を満たしているかどうかの判断

↑

「観点」ごとに活動状況を分析・整理・評価

「観点」の分析状況を総合して

「基準」を満たしているかどうかを判断

「観点」は「満たす・満たさない」ではない

→ **「観点」の全てを「満たす」ということではない**

3

観点の設定

- 基本的な観点

原則として、**全ての「基本的な観点」**に係る状況を分析・整理

- 独自の観点

大学の目的に即して**独自の観点**を設定

- 部局ごとの分析

必要な場合は**学部・研究科等ごと**に分析

4

活動の評価の視点(例)

- 実施体制 *input, theory*
(組織・目的等の周知公表・改善システム etc.)
- ↓
- 内容(計画)・方法 *process*
- ↓
- 結果・成果・効果
output, outcome, impact, efficiency

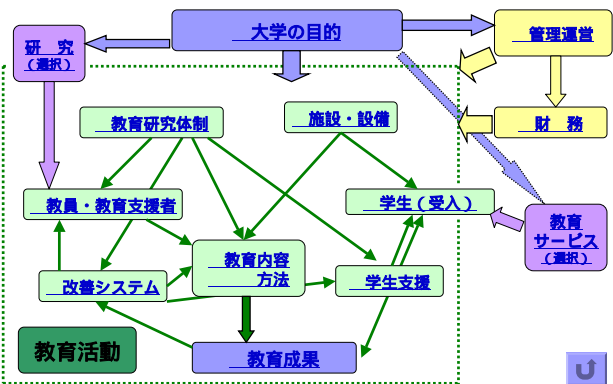


観点ごとの分析

- 観点ごとの状況の **わかりやすく簡潔な記述**
↓
- 観点ごとの状況の **(自己)評価** (分析 vs. 総合)
↑
- 観点ごとの状況の記述・評価等を裏付ける
根拠資料・データ
- 観点ごとの状況の総合 → 基準の評価

6

11の基準の構成 (基準間の関係は例示)



基準1 大学の目的

1-1. 大学の目的(教育研究活動を行うに当たっての基本的な方針, 達成しようとしている基本的な成果等)が**明確に定められて**おり, その内容が, **学校教育法**に規定された, **大学一般に求められる目的に適合**するものであること。

1-2. 目的が, **大学の構成員に周知**されているとともに, **社会に公表**されていること。



8

基準2 教育研究組織(実施体制)

2-1. 大学の**教育研究に係る基本的な組織構成**が、**大学の目的に照らして適切**なものであること。

2-2. 教育活動を展開する上で**必要な運営体制**(**教授会・教務委員会etc.**)が適切に整備され、機能していること。



基準3 教員及び教育支援者

3-1. 教育課程を遂行するために**必要な教員**が適切に配置されていること。

3-2. **教員の採用及び昇格**等に当たって、適切な基準が定められ、それに従い適切な運用がなされていること。

3-3. **教員の教育活動**を評価し、改善するための体制が整備され、機能していること。

3-4. **教育の目的を達成するための基礎となる研究活動**が行われていること。

3-5. 教育課程を遂行するために**必要な教育支援者の配置や教育補助者の活用**が適切に行われていること。



基準4 学生の受入

4-1. **教育の目的**に沿って、求める学生像や入学者選抜の基本方針が記載された**アドミッション・ポリシー**が**明確**に定められ、**公表**されていること。

4-2. アドミッション・ポリシーに沿って**適切な入学者選抜が実施**され、**機能**していること。

4-3. **実入学者数**が、**入学定員と比較して適正な数**となっていること。



基準5 教育内容及び方法

5-1. 教育課程が**教育の目的に照らして体系的に編成**されており、その内容、水準、授与される学位名において**適切**であること。

5-2. 教育課程を展開するにふさわしい**授業形態、学習指導法等が整備**されていること。

5-3. **成績評価、単位認定、修了認定が適切**であり、**有効なもの**となっていること。



基準6 教育の成果

6-1. 教育の目的において意図している、学生に身につけさせる学力、資質・能力や養成する人材像などに照らして、**教育の成果や効果**が上がっていること。



13

基準7 学生支援等

7-1. 学習を進める上での**履修指導が適切**に行われていること。また、**学生相談・助言体制等**の学習支援体制が整備され、機能していること。

7-2. **学生の自主的学習を支援する環境**が整備され、機能していること。また、**学生の課外活動に対する支援体制**などが整備され、機能していること。

7-3. **学生の生活や就職などに関する相談・助言**、支援体制が整備され、機能していること。

7-4. **学生の経済面での就学困難を解消するための援助体制**が整備され、機能していること。



基準8 施設・設備

8-1. 大学において編成された**教育研究組織及び教育課程に対応した施設、設備**が整備され、有効に活用されていること。

8-2. 大学において編成された教育研究組織及び教育課程に応じて、**図書、学術雑誌、視聴覚資料その他の教育研究上必要な資料**が系統的に整備されていること。



15

基準9 教育の質の向上 及び 改善のためのシステム

9-1. **教育の状況について点検・評価し、その結果に基づいて改善・向上を図るための体制**が整備され、取組が行われており、機能していること。

9-2. **教員、教育支援者及び教育補助者に対する研修(FD etc.)**など、その資質の向上を図るための取組が適切に行われていること。



16

基準10 財 務

10-1. 大学の目的を達成するために、**教育研究活動を将来にわたって適切かつ安定して遂行できるだけの財務基盤**を有していること。

10-2. 大学の目的を達成するための活動の財務上の基礎として、**適切な財務計画**が策定され、履行されていること。

10-3. 大学の**財務諸表等**に係る**監査等**が適切に実施されていること。



基準11 管理運営

11-1. 大学の目的を達成するために必要な**管理運営体制及び事務組織**が整備され、機能していること。

11-2. **管理運営に関する方針**が明確に定められ、それらに基づく**規定**が整備され、**各構成員の責務と権限**が明確に示されていること。

11-3. 教育研究水準の向上を図り、大学の目的を達成するため、教育及び研究、組織及び運営並びに施設及び設備の**総合的な状況に関する自己点検・評価**が行われ、その**結果が公表**されていること。



基準 正規課程以外の 教育サービスの状況

- 大学の目的に照らして、**正規課程以外の教育サービス**が適切に行われ、成果を上げていること

↓

大学が有する目的の達成状況について評価



基準 研究目的の達成状況

- 今後検討予定

研究目的を達成するために必要な体制
(組織・計画・内容・方法 *etc.*)

研究の成果・社会的効果 *etc.*

